

3. 「維持管理対策」の対応方法

長期優良住宅 認定基準	
耐久性	居住環境
劣化対策	住戸面積
維持管理・更新の容易性	維持保全計画
省エネルギー性	

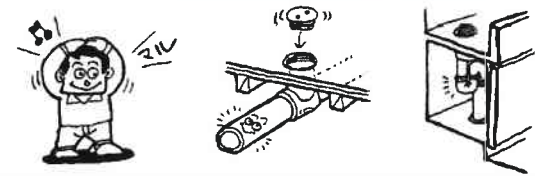
等級3

以下の項目全てに適合すること。

①基礎の立上り部分等の貫通部を除き、配管をコンクリート内に埋め込まないこと。



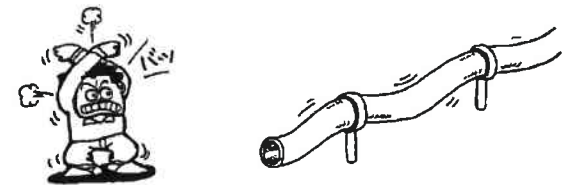
②構造躯体と仕上げに影響を及ぼさずに排水管の点検及び清掃が行えるように掃除口又は清掃が可能なトラップを設けること。



③地中埋設管の上にコンクリートを打設しないこと。



④設備機器と排水管・給水管・給湯管の接合部、排水管・給水管・給湯管・ガス管のバルブ及びヘッダー、排水管の掃除口が点検・清掃できる開口を仕上げ材等に設けること。



⑤排水管の内側が清掃に影響を及ぼさないように平滑であり、かつ、清掃に影響を及ぼすようなたわみ、抜け、その他の変形が生じないように設置されていること。

